

『 面 』 学校だより

令和4年6月28日(火)
No. 4 7月号
羽村市立羽村西小学校
TEL 554-2034
校長 渡邊 慎吾

『 準備 』

過日、市内小・中学校10校の生活指導担当者が集まる会議で、「安全教育」についての講演を聞く機会がありました。安全教育では、「子供たちに危険を予測し回避する能力と、人や社会の安全に貢献できる資質や能力を育成する」ということが第一義です。

安全教育は、“生活安全・交通安全・災害安全”の三つの領域に分けられます。

子供たちは、“生活安全”では日常生活で起こる事件・事故とその対処について、“交通安全”では様々な交通場面における危険と安全について、“災害安全”では種々の災害発生時における危険とその対処について学びます。講演の中で講師の方から、「子供たちへの安全指導は、一度行ったから終わりということではないです。日常的に安全に生活しようという意識をもたせる一声指導などをくり返し行っていくことが大事です。」という話がありました。子供たちが危険を回避するために必要な思考力や判断力を高め、適切な意思決定や行動選択ができるようにすることの大切さ、指導の積み重ねの重要性を、今回の講演で再認識しました。

岩手県には、半世紀以上前に作られた「津波対策いろはかるた」があります。“【あ】上げ潮にまさる引き潮の威力” “【は】初めて安心警戒解除” “【へ】下手な思案よりまず退避”・・・など、そして、最後の【ん】は“運より準備”と締めくくられています。

岩手県には“準備”のお手本と言える小・中学校がありました。東日本大震災では、津波が隣り合って立っている校舎の3階まで到達しました。しかし、校内にいた小中学生600名近くが無事逃げ切ることができたのです。避難の際、小学生と中学生が合流して1キロ離れた高台へ走り、さらに、波が迫って来るのを見て、ここでもまだ危険だと判断し、上へ上へと駆けたのです。助かったのは“運”ではなく、日頃の訓練で培った思考力・判断力をもとに適切な行動選択をしたからです。まさに準備のたまものと言えます。

昨今、石川県能登地方や岩手県沖、福島県沖などで、震度5強以上の地震が観測されています。また、これから高気圧や偏西風などの影響を受けて7月から10月にかけては、台風襲来の季節です。

突然、襲う地震が「背後から襲う辻斬り」なら、台風は「前から迫る袈裟懸けの一太刀」と言えるでしょう。実際の役に立たないことを例えて「暈の上の水練」という言葉があります。安全教育を形骸化することなく、子供たちが考え、判断し、行動できるように指導をさらに充実させていきます。そして、「運より準備」を教訓にして、地異や天変に備えていきます。

令和4年7月の予定

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	金	安全指導	17	日	
2	土		18	月	海の日
3	日		19	火	給食（終）
4	月		20	水	特別時程 長期休業前生活指導 大掃除（3時間目） 4時間授業
5	火	アートin 羽村④（10：40～12：10） ユニセフ募金（始）	21	木	夏季休業（始） サポートデー 夏季水泳指導（始） 図書貸し出し（9：30～12：00）
6	水	B時程	22	金	サポートデー 図書貸し出し（9：30～12：00）
7	木	ユニセフ募金（終）	23	土	
8	金		24	日	
9	土		25	月	個人面談1（午後）
10	日		26	火	個人面談2（午後）
11	月		27	水	個人面談3（午後）夏季水泳指導（終）
12	火	避難訓練	28	木	個人面談4（午後）
13	水	B時程 移動教室説明会⑤	29	金	個人面談5（午後）
14	木	たてわり班活動	30	土	
15	金		31	日	
16	土		8/1	月	

今月の生活目標

『身だしなみ・身の回りを
きれいにして清潔にすごそう』

今月は「あじみこしは」の「**み** 身なり、身だしなみ」がテーマです。熱中症対策のため、帽子、水筒、汗拭きタオルを忘れずに持たせてください。子供たちも、清潔なハンカチ、タオルを数枚用意していただくと安心して気持ちよく生活することができます。

◎「給食費の口座引落とし日」について

7月分は7月25日（月） となります。

低学年 月額3870円 中学年 月額4040円 高学年 月額4210円

上記金額に手数料が加わります。（農協、信金、労金は5円 郵便局は10円）

※給食費の全世帯完納にご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。預金残高不足などで、口座振替が出来ないことがないように、口座引落とし日前日までに必要額があるかをご確認ください。